

コード	10301
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	地域特性や機能に応じた道路整備の促進
--------	--------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	118	関係課名
主管課名	土木課	

基本事業の目的

地域の交通を活性化するため、観光をはじめとして、交流を支える交通基盤である幹線道路や生活道路を計画的に整備することにより、地域間相互の有機的な連携を図る。また、産業、観光など地域の特性や機能に応じた道路整備を推進することで、経済活動の円滑化を促す。

基本事業の成果

成果指標名称 1	国県道の改良率	成果指標名称 2	町道の改良率
成果指標の積算根拠	改良済道路延長 ÷ 道路総延長	成果指標の積算根拠	改良済道路延長 ÷ 道路改良計画総延長
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	97.0 %	目標達成数値	67.3 %

年		度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	%	96	96	97	97	97
	実績 B		%	96	96	96	96	-
	達成率 B/A		%	99.7	99.4	99.1	98.8	
成果指標 2	目標 A	単位	%	54	57	61	64	67
	実績 B		%	51	63	64	64	-
	達成率 B/A		%	93.9	110.3	104.9	100.2	

1次評価	現状	財政が厳しい中ではあるが、道路の改良は計画的に執行されている。しかし、未改良路線も多く、事業を施行するうえで、多額の事業費が必要となる。
	課題	事業を施行するうえで、多額の事業費が必要となる。また、所有権移転登記が難しいものや、利用率、経済効果の低い道路の計画が残っている。
	改善	用地の取得等がスムーズな路線を計画的に整備していくとともに、利用率、経済効果等を検討し、事業の中止や廃止、コスト縮減等の見直しを行い合理化を図る。

2次評価	国道、県道、町道からなる本町の道路網の整備においては、島内の観光事業や水産基盤の整備に合わせ、地域住民をはじめ近隣通行者の利便性や交通の円滑化が図れるよう走行性向上、安全性向上など、必要性、地域バランスをより一層考慮しながら計画的な道路整備を実施していくこと。
------	--

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	103010202	町道浜ノ浦道土井線改良事業	土木課	94,130千円	(途中) 事業費を見直して継続
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				94,130千円	